

会 議 録

会議の名称	令和８年度 第３回戸田市総合介護福祉市民協議会
開催日時	令和８年７月２８日（火） 午後１時３０分～午後２時５５分
開催場所	戸田市文化会館 ３０２会議室
会長等氏名	鄭会長、早船（直彦）副会長
出席者氏名 （委員）	鄭会長、早船（直彦）副会長、早船（正彦）委員、山田委員、小川委員、 宮崎委員、安彦委員、江島委員、香林委員
欠席者氏名 （委員）	西内委員
事務局	清水次長、林課長、黒木副主幹、小久保副主幹、和田主任
議 題	（１）地域密着型サービス事業所の新規申請について【資料１】 （２）第１０期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（骨子案）について【資料２】
会議結果	（１）地域密着型サービス事業所の新規申請について 承認 （２）第１０期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（骨子案）について 承認
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	別添のとおり
議事録確定	令和８年９月１日 会長等氏名 鄭 春姫

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員 事業者 委員 事業者 会長 事業者 会長	1 協議会の開会（傍聴人なし） 2 協議事項 （１）地域密着型サービス事業所の新規指定について ・もみじ戸田公園 （地域密着型通所介護） 資料１に基づき、事務局及び事業者から説明 ～事業者が入室し、説明開始～ 敷地内に車両等が放置されている状況を見かけたことがあるが、畑作業等を実施する環境は確保されているのか。 車両は駐車場に配置しており、活動スペースと分かれているため、畑作業等には支障はない。 土地・建物の契約状況及び収支計画について確認したい。利用者や関係者に迷惑がかからないよう安定した運営をお願いしたい。 賃貸契約は３年間で自動更新となっている。収支については、利用率９０％を想定した場合、年間約６００万円の利益を見込んでいる。初年度は利用率６０％程度からのスタートを想定しているが、法人内の資金及び営業活動により安定運営を図る。 利用定員が１０人となっているが、現状は１０人利用しているのか。 現状は２、３人である。現在、宿泊デイサービスをやっているが、９月以降はやめてしまうので、新たな利用者を募集するとともに継続利用を希望する方を含めて、新たにスタートする考えだ。 人員配置について、常勤職員が少ないように見受けられるが運営可能か。

事業者	常勤職員 1 名、非常勤職員 3 名を中心に配置し、利用者数に応じて新規採用を行い、法人内他事業所から応援職員を配置することで対応していく。
委員	既存の他事業所等の関係機関との連携についても継続してほしい。
事業者	利用者確保及び関係機関との連携強化に向け、営業活動を進めていく。
会長	地域密着型サービス事業所の新規指定について承認してよろしいか。
委員一同	異議なし。
会長	それでは、当協議会として、事業者の指定を承認することとする。 (2) 第 10 期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（骨子案）について ○資料 2 に基づき、骨子案の内容について説明
委員	成年後見制度の利用促進について、「促進」という表現には誤解を招く面もある。制度の悪用が報道されている中で、どのように安全な利用を担保するのか。
事務局	「利用促進」とは制度利用を無理に増やすことではなく、必要な方が適切に利用できる環境を整備することを目的としている。認知機能が十分な状況から、広く多世代に向けて制度について周知を行い、関係機関と協力して制度整備を進め、安心安全な活用を行っていく。もし「促進」という言葉に違和感を覚える場合は、誤解を招かない表現を検討する。 また、令和 6 年度から成年後見センターを設置し、中核機関として相談支援や権利擁護支援を行っている。
委員	判断能力が低下した単身高齢者について、誰が制度利用の必要性を判断し支援につなげるのか。
事務局	成年後見センターや地域包括支援センターにおいて家族が訪問して相談する場を設けるなど、この制度を利用して必要な支援につなげていく。

会長	自己判断能力があるうちにエンディングノートに「判断できなくなったら利用する」など記載するなどして、本人に意思を介した制度利用を目的とし、そのために多くの方に理解促進の場を設けることが重要である。 障害を持っている方のほとんどは成年後見制度を利用しているが、高齢者は非常に少ないので、制度を普及していくべきと考える。
委員	介護ロボットや ICT の活用推進について、計画にはどのように反映されるのか。
事務局	第 9 期計画に盛り込んでいる介護ロボットや ICT 導入に対する補助制度を令和 6 年度から始めており、今後も継続して実施する。介護事業所への周知を進め、業務効率化や職員の負担軽減を支援していく。
会長	介護ロボットに関する補助支援は、県で実施しているところが多いが、市町村で行っているのは非常に少ないと記憶している。素晴らしいと思う。
委員	訪問介護職員の安全対策についても検討してほしい。
事務局	第 10 期計画での人材育成の部分に関して、ケアマネジャー等のリスクマネジメント研修や対応等についても支援を検討している。
委員	高齢者の単身世帯が増加している。おひとりさま問題への対応状況を知りたい。
事務局	エンディングノートの活用や書き方セミナー、地域包括支援センターによる相談対応などを実施しており、成年後見制度にもつながるが、自己判断ができるうちに高齢者への終末期までの横断的なサービスにおいて、おひとりさまに対しての支援を実施している。 また、75 歳以上の単身高齢者を対象とした民生委員による見守り訪問、配食や緊急通報サービスを提供している。
会長	対象者は 75 歳以上の単身高齢者のみか。夫婦世帯はどうか。
事務局	対象となる。

委員	緊急通報サービスの内容について知りたい。
事務局	65歳以上の単身世帯や日中世帯員が就労で不在である世帯が対象であり、固定電話回線を利用した機器を貸与し、緊急時には警備会社を通じて看護師や親族等へ連絡する仕組みである。利用者負担はない。
委員	このことについてPRは行っているか？
事務局	毎年9月に行っている敬老関連事業で説明している。
委員	知らない人もいるので、老人会や町会などで、使い方やどこにつながるかなどを説明してもらえると助かる。
委員	本人や利用者宅を訪問したケアマネジャーが定期的に機器のボタンを押して、通常運転ができているか確認していると聞いている。身近で使いやすいものであると認識している。
委員	今後も戸田市独自の先進的な取組に期待したい。
会長	第10期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（骨子案）を承認してよろしいか。
委員一同	異議なし （３）その他 令和８年度の会議スケジュールにおいて、第４回から第６回までの日程が確定した。 次回の開催日は、９月２５日（金）、午後１時３０分を予定している。 ３ 閉会 以 上